

縄文時代にマグロ漁の村があった？

ー東日本大震災の復旧・復興に伴う発掘調査の成果

平成 26 年度第 1 回考古学講座

平成 26 年 5 月 17 日（土）

かながわ県民センター

神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課

宮城県教育庁文化財保護課復興支援チーム派遣

加藤勝仁

1 東日本大震災と埋蔵文化財

(1) 被災地の状況

(2) 復旧・復興に伴う埋蔵文化財発掘調査への取り組み

※岩手県・宮城県・福島県に文化庁・総務省を通じ全国から埋蔵文化財専門職員が派遣されている。(平成 26 年度上半期は、岩手県 29 名・宮城県 22 名・福島県 11 名)

2 復旧・復興に伴う発掘調査の成果

(1) 気仙沼市波怒棄館（はぬきだて）遺跡

① 宮城県の貝塚の地理的分布

② 波怒棄館遺跡の概況

③ 貝塚から出土するマグロ

(2) 平成 26 年度に実施されたそのほかの調査から

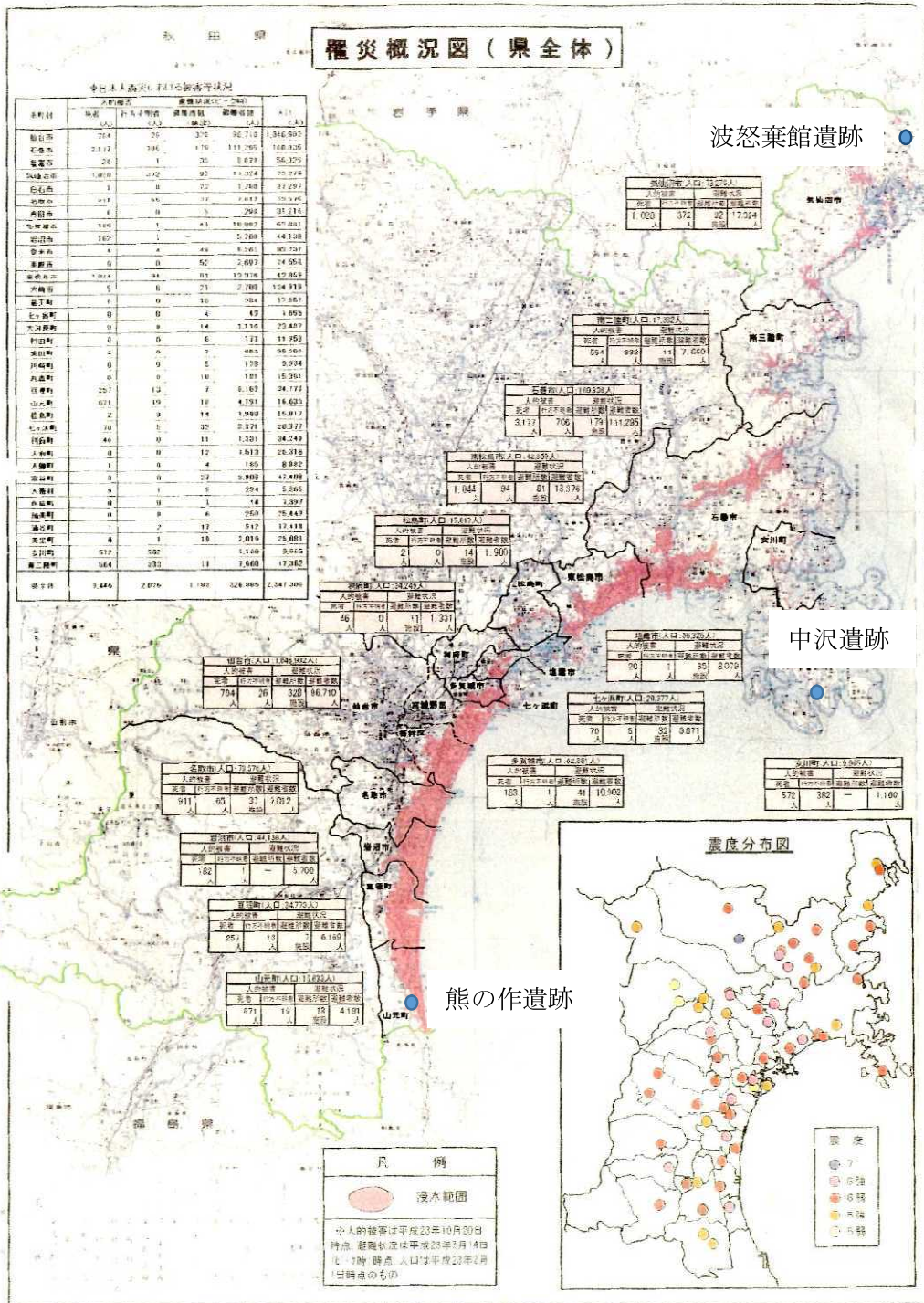
① 石巻市中沢遺跡 防災集団移転促進事業に伴う発掘調査

② 山元町熊の作遺跡ほか 常磐線復旧計画に伴う発掘調査

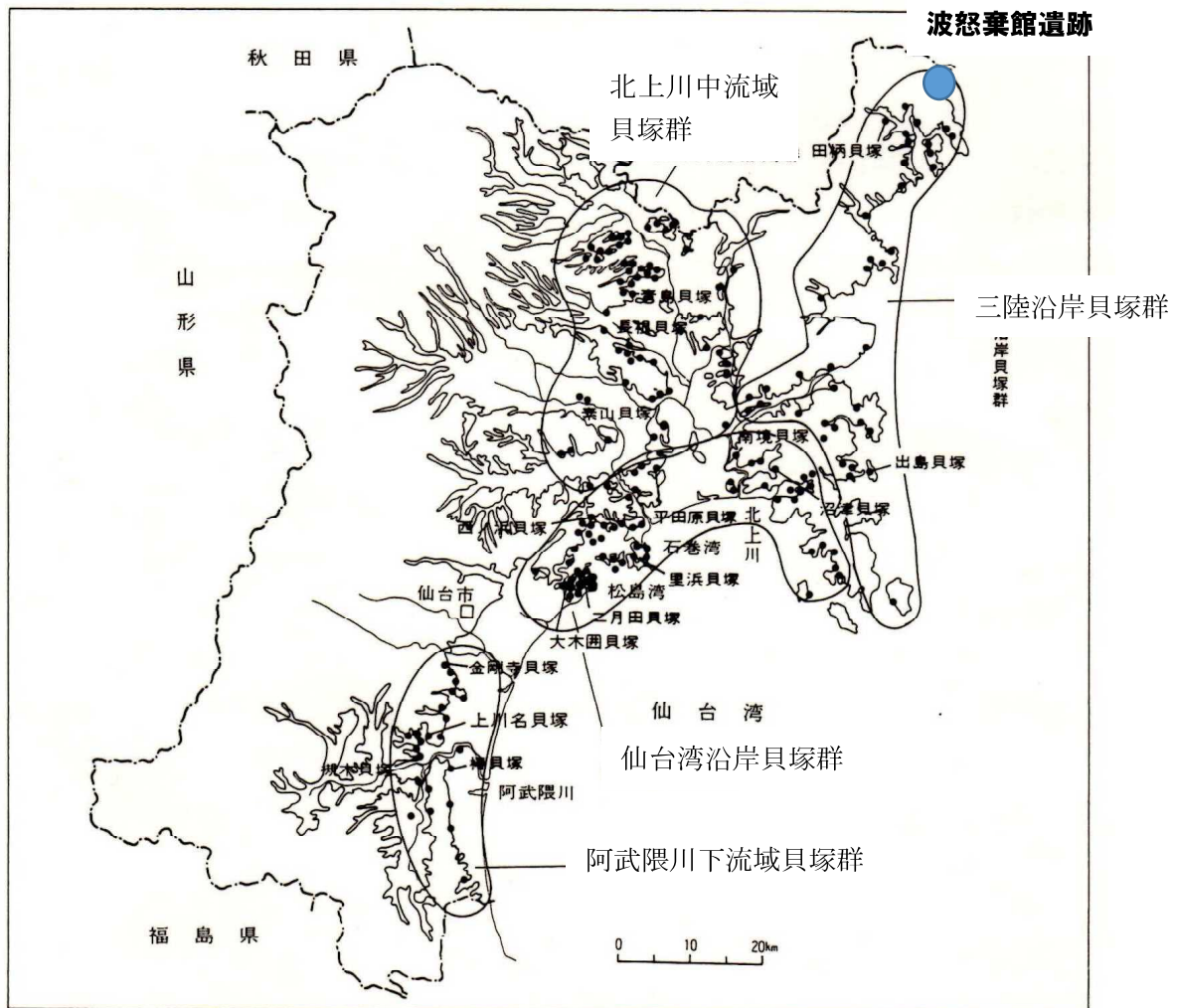
3 震災遺構・津波痕跡

引用・参考文献

- 鹿島直樹 2014 「気仙沼市波怒棄館遺跡」『東日本大震災復興に伴う発掘調査の成果報告会 発表要旨』 日本考古学協会
- 気仙沼市教育委員会 2013 「気仙沼市波怒棄館遺跡」『平成 25 年度宮城県遺跡調査発表会 発表要旨』 宮城県考古学会
- 河北新報 2013.11.5 『「慶長三陸」「貞観」地震の津波堆積物同時に発見』
- 川島秀一 2008 『追込漁』 ものと人間の文化史 142
法政大学出版社
- 田辺 悟 2012 『鮪』 ものと人間の文化史 158 法政大学出版社
- 東北歴史資料館 1989 『宮城県の貝塚』 東北歴史資料館資料集 25
- 陸前高田市 1979 『太陽台貝塚発掘調査概要』



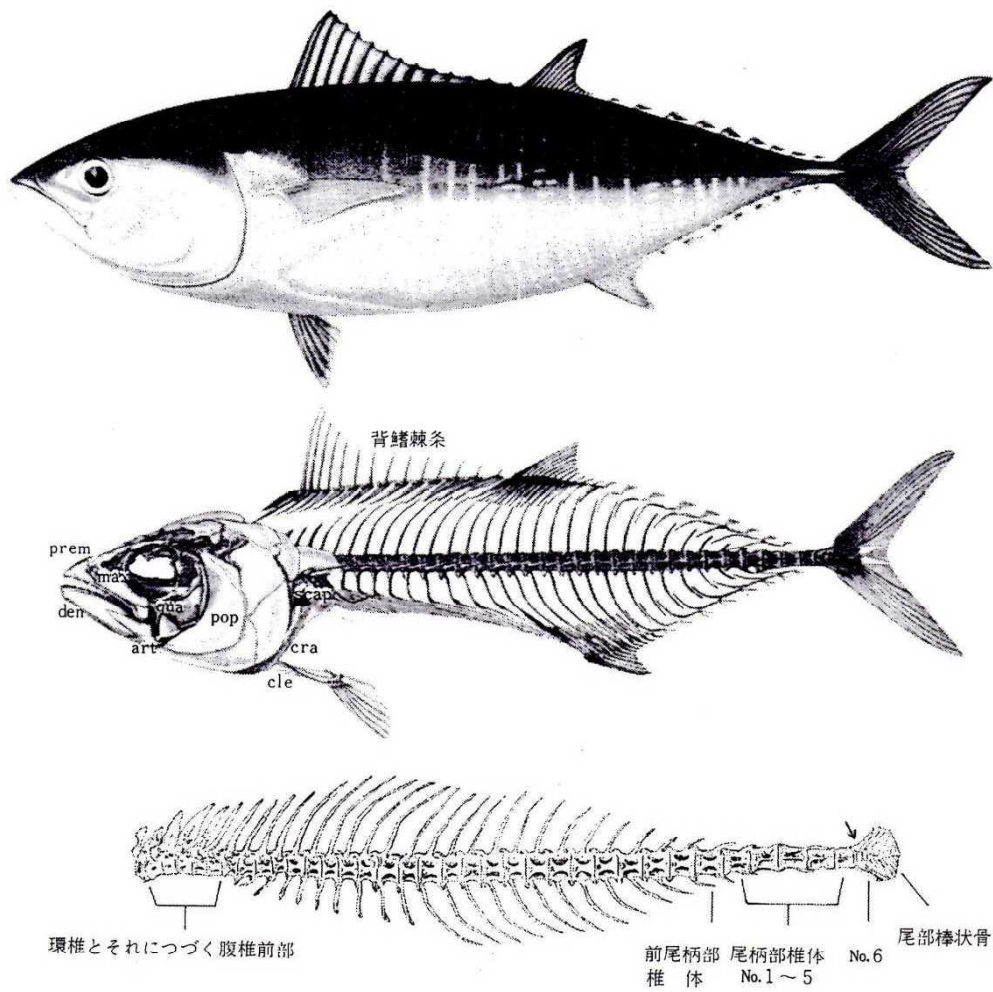
宮城県の罹災状況と今回の報告関連遺跡



宮城県内の貝塚の分布

宮城県内の貝塚の分布は大きく4つに分けられる。

- ① 三陸沿岸貝塚群 宮城県北部沿岸部に分布。リアス式海岸の湾の中・奥部の海岸段丘上に位置する。
- ② 北上川中流域貝塚群 宮城県北部内陸部に分布。北上川やその支流により形成された遊水地帯（古石巻湾）に面する。
- ③ 仙台湾沿岸貝塚群 宮城県中央部松島湾から北上川・鳴瀬川河口付近に分布。沼津貝塚や里浜貝塚など大規模な貝塚が数多く存在する。
- ④ 阿武隈川下流域貝塚群 宮城県南部に分布。内陸部を中心に河口部にも存在。



マグロの外観(上)、骨格(中)、脊柱(下)



「鯪追大鯪群図絵馬」(昭和6年1931) 岩手県大船渡市新山神社 蔵

jimotokako.fc2web.com/page009.html より



現生マグロと出土マグロの椎骨（背骨）



現生マグロ標本尾部 横から



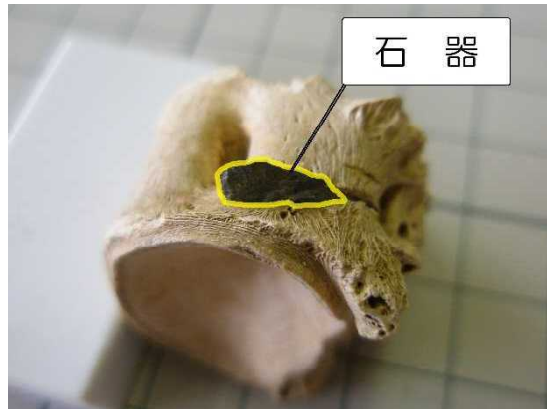
巨大な刺突具？マグロのヒレの骨です



現生マグロ標本尾部 上から



出土したマグロの骨



石器の刺さったマグロの骨の出土



出土したマグロの骨に見られる解体痕



出土した釣針（左）と石器（右）

出土したマグロの骨等



気仙沼市 第18共徳丸 →解体



岩手県陸前高田市
奇跡の一本松 →保存



女川町の状況



気仙沼市 津波石 →保存



女川町 女川サプリメント →解体



「慶長三陸」「貞観」地震の津波堆積物
www.kahoku.co.jp/tohokunews/.../20131105_13013.html より



岩手県釜石市 鵜住居地区防災センター
→解体

震災遺構・津波堆積物